

会
報

飛 躍

多賀城・七ヶ浜商工会

No.38



主 な 記 事

安住会長 参議院 東日本大震災復興特別委員会出席	P 2
支部長会議	P 3
青年部・女性部コーナー	P 4
会長との対談コーナー	P 5
会員さんコーナー「こんにちは輪」	P 6
融資制度等のお知らせ	P 7
一日公庫のご案内	P 8

平成23年度商工会では、
「協調と統一～前進あるのみ～」を
キャッチフレーズに、東日本大震災で被災さ
れた会員皆様の1日も早い復興のため、役職
員一体となって各種経営支援を展開して参り
ます。

7月27日安住会長が国会で東日本大震災の被害状況を説明しました



多賀城事務所

〒985-0872 多賀城市伝上山 3-1-12
TEL(022)365-7830 FAX(022)365-7880

七ヶ浜事務所

〒985-0802 七ヶ浜町吉田浜字野山 5-1
TEL(022)357-3912 FAX(022)357-5125

E-mail:tagajo@fine.ocn.ne.jp

URL <http://www.taga7.miyagi-fsci.or.jp/>

E-mail:nanahama@cocoa.ocn.ne.jp

地域商工業者を代表して

国会で意見陳述

参議院 東日本大震災復興特別委員会

安住会長は、7月27日、株式会社東日本大震災事業者再生支援機構法案についての意見を陳述するため、参議院議長の要請により国会で行われた東日本大震災復興特別委員会に参考人として出席した。

安住会長は、東日本大震災復興特別委員会の委員で



被災状況を説明する安住会長

ある熊谷大参議院議員（宮城県選出）の質問に対し、自身の体験をもとに本会地域の被害の甚大さを説明するとともに「被災地の中小企業者には、明日の100万円よりも今の10万円が必要。スピード感を持って対応することが何よりも重要である。」と訴えた。

【株式会社東日本大震災事業者再生支援機構】東日本大震災で被災したことにより過大な債務を負うに至った事業者の金融機関などが有する債権を買い取ることを通じて債務の軽減を図り再生を支援することを目的とした株式会社で、いわゆる「二重債務問題」を解決するための組織。

宮城県選出等国会議員に要望書を提出

被災した企業のお半が震災

前からの債務を抱えており、



熊谷大参議院議員へ要望書を提出する安住会長

事業を再開するには、新規の融資に加え、既往債務が加わってくる所謂二重ローンが大きな問題となっていることから、7月27日、安住会長は、被災企業の既往債務の棚上げもしくは公的機関による買取り制度の早期実現を訴えるため、衆参両国会議員会館を訪

れ宮城県選出等国会議員の先生方に要望書を手渡し、地元中小企業者の窮状を訴えた。

〈要望先〉

衆議院議員 石山 敬貴氏
衆議院議員 高橋千鶴子氏
参議院議員 愛知 治郎氏
参議院議員 熊谷 大氏
参議院議員 片山さつき氏

産学官連携による復興策に大いに期待

慶應義塾大学大学院経営管理研究科視察

8月26日、本会では慶應義塾大学大学院経営管理研究科の視察を受け入れた。この視察は、東日本大震災の今後の復興課題を検討する同研究科主催の「仙台フォーラム」の一環として開催されたもの。

当日は、姉川教授をはじめとした視察団約50名は、安住会長の地域の復興の様子や地

域経済を取り巻く現状についての講話を、熱心に聞き入っていた。

さらに、企業の危機管理の現状や震災を契機とした地域振興策のあり方などについて質疑が多数出されるなど、今後の産学官連携による復興策に、大いに期待するところである。



「共にがんばろう」学生達と安住会長（中央）

支部対抗グランドゴルフ大会実施を承認

支部長会議



支部長会議

本年度第2回目となる支部長会議が、8月30日商工会多賀城会館において開催され、第1回支部対抗グランドゴルフ大会について協議がなされた。

本グランドゴルフ大会は、昨年度まで実施してきた支部対抗ボウリング大会が東日本

新規学校卒業予定者の採用に協力

新規学校卒業予定者及び若年者に係る採用枠の確保と拡大について

8月5日、本会は菊地多賀城市長、渡邊七ヶ浜町長、小澤高等学校就職対策連絡会議

校卒業予定者を取り巻く地元からの雇用状況は一段と厳しい状態となっている。

長より、新規学校卒業予定者及び若年者に係る、採用枠の確保と拡大について要請を受けた。

要請を受け、安住会長は、「震災からの復興に雇用創出は極めて重要な課題である。会員企業にも採用を呼びかけ、積極的に取り組んでいきたい」と協力していく考えを示した。

また、新規学

は東日本大震災の影響により非常に厳しく、また、新規学



多賀城会館にて。菊地多賀城市長(右)、渡邊七ヶ浜町長(左)

大震災の被害の影響で中止となり、その代替事業として実施するもので、各支部6名の選抜チームにより、団体戦・個人戦を行なうもの。

会議では、10月2日、多賀城小学校を会場に開催する提案が、原案通り承認された。

今後、このような交流事業を通じて、会員相互の親睦と絆が、より一層深まることを期待する。

復興は雇用の創出が最優先

・多賀城・七ヶ浜まちづくり推進協議会・

9月13日、多賀城会館において「復興に向けてコミュニティビジネスの創造」と題

し、東北学院大学地域構想学科柳井雅也教授、(株)ファミリア島田昌幸社長を講師に招き、まちづくり関係団体などから21名参加のもと講演会と意見交換会を開催した。

柳井氏は、復興に向け「現在20歳から30歳の方々が、30年後住んでいてよかったなあと思えるまちづくりが大切と考えている。」と述べ、島田氏は、既に活動を始めている「多賀城震災復興まちづくり

会社」の取り組みなどを紹介した。講演終了後は、予定の時間を超過するほど活発な意見交換が行われ、大いに盛り上がった講演会と意見交換会となった。



熱心に講演する講師の(株)ファミリア 島田昌幸社長

秘密厳守・相談無料

取引先との間でトラブルをかわけていませんか？

下請かけこみ寺 個別弁護士移動相談会のご案内

- ・支払日が過ぎても、代金を支払ってくれない
- ・納品後に代金の値引き、支払いの減額を求められ困っている
- ・原材料が高騰しているのに、価格の値上げに応じてもらえない・・・

企業間取引に関する中小企業の様々な悩みに弁護士が親身になってお話を伺います。

- ・日 時 10月19日(水) 午後1時～4時
- ・場 所 商工会多賀城会館
- ・問合せ先 商工会多賀城事務所(365-7830)
- ・申込方法 同封チラシまたはお電話でお申込下さい

震災体験談くあの時の私く

青年部

まずは東日本大震災で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、被災に遇われた方々にはお見舞い申し上げます。

当時私は家にいました。今までに経験したことのない強い揺れで家が倒壊してしまうのではないかと思います。

町の防災無線からは高台に

避難するようにとの指示が出されているのに、私は津波がここまでするはずがないと高を括っていました。

倒れた塀を片付けていると

何かが破壊されているような騒音が遠くから聞こえてきたので見に行くと、津波が家や色々なものを巻き込みながら私の方に近づいて来ました。死んでしまうと思いました。

被災地に生きる青年としての使命を主張！

商工会青年部主張大会

行った被災地の支援活動を発表し、敢闘賞を受賞した。

去る7月22日（金）、商工会青年部主張大会が岩沼市民会館にて開催された。県下青年部員の各ブロック代表者が、青年部活動を通して得たことを主張するもので、中央ブロック代表として、(株)多賀城フラーの鈴木貴資部員が主張した。鈴木部員は、青年部活動と地域振興・まちづくりをテーマに、被災地に生きる青年としての使命として、自ら



発表する鈴木貴資さん

死で逃げました。津波は私の家の前で止まりました。

震災後、民宿みうらは震災復旧の仕事関係のお客様で満室です。ただただ感謝の気持ちで一杯です。津波で流された七ヶ浜の民宿のため、復興に頑張りたいと思います。

民宿みうら 三浦 保志

女性部

地震発生後、店の前を作業服を着た大勢の方が、八幡橋を渡って行くので、聞いてみたら「津波が来るから早く逃げろ！」と言われ文化センターに避難しました。

翌日、店舗兼住宅の様子を見に橋を渡ったら、道路には水没した車が重なり、周りの家々は一階まで浸水、無残な変わりように驚くばかりでした。自宅は地下室に1.6mまで海水が浸入、車も水没。昨年12月にリフォームしたばかりの



お店の前まで津波が

壁にヒビが無数にあり、ショック。店は橋の高さと同じだったので無事で良かった。

震災前にお預かりしていた洋服の仕立て、直し物をいつ取りに来て頂いてもいいようにと思い、電気が復旧してすぐに店を再開しました。

お客様から「直してもらえるところがあつて良かった。」とありがたい言葉をいただき、生き延びた命、気持ちを前向きに頑張っていきたいと思えます。

商工会より見舞金、皆様から水や食料の差し入れ、ボランティアの方にお世話になり、感謝しております。

岡崎洋服店 岡崎洋子

女性部に加わりませんか？

仕事も、ボランティアも、文化活動も…
商工会女性部は、地域とともに楽しく活動しています。

◎女性部への加入資格

- 商工会の会員（法人ではその役員）もしくはその配偶者
- 商工会の会員の親族であって、その事業に従事している女性の方
- 年齢制限はありません



《お問い合わせは》

多賀城事務所
(Tel 365-7830)
七ヶ浜事務所
(Tel 357-3912)

青年部員募集中

多賀城・七ヶ浜商工会に加入されている事業所で、40歳以下の経営者・家族・従業員の方ならどなたでも加入できます。男女問いません。

あなたも青年部に
加入しませんか？



の
と
会
長
と
の
工
商
会
対
談
コ
ー
ナ
ー

農商工連携で共存共栄を！



事業所名 仙台農業協同組合多賀城支店
支店長 中野公正さん
住 所 多賀城市中央一丁目1-15
電話番号 022-368-3417

地域の方々とは会長との対談コーナーが始まりました。
第一弾として、安住商工会長と仙台農業協同組合多賀城支店の支店長、中野公正さんが対談しました。

東日本大震災の被害について

安住会長…3月11日の東日本大震災で、どのくらい被害がありましたか。
中野支店長…地区内では、50haの津波被害がありました。



対談風景

現在、復興組合を立ち上げて国から助成をいただいて、来年また農業を再開するために復旧作業を行っている現状です。

安住会長…商工会の会員事業所もかなりの被害を受けました。それと同時に二重ローン問題など廃業が増えるのではないかと苦慮しております。補助など今後見通しが必要だと思っています。

農商工連携と地産地消について

安住会長…今後ますます農商工連携や地産地消が重要になってくると思いますが、そのところをお聞かせ下さい。
中野支店長…現在は農業と商工業の垣根がだいぶ低くなっていると思います。

これからは、地域の商工業の方々を連携していく必要が

あると思っています。
多賀城では地産地消が進んでおりまして、当支店では、学校給食で野菜を納入させていただいております。また、今年度から多賀城の米を納入していただくことになりました。

今後もっと充実させていきたいと考えております。

安住会長…当商工会でも地産地消研究会というものを発足させていただいております。

去年はソーニー株式会社仙台テクノロジセンターさんの中で「地産地消マーケット」を開催し、JA多賀城支店さん方から野菜を仕入させていただき、販売させていただきました。

今回震災がありました、ぜひまた企画をさせていただき、地域が潤っていくシステム作りをしていきたいと思っております。

今後について

安住会長…今後、JA多賀城支店さんの方向性について、何に力をいれているのか教えて下さい。

中野支店長…組合員の方々から、もっと我々の野菜をアピールして欲しいとの要望があります。

一般の方向けに「あぐり塾」を開催し、野菜の作り方などを教えておりますが、当組合としてもどんどん交流を広げて応えようと思います。

震災が発生し消費者の方が地元の農家の方から野菜を譲ってもらったということから、交流がなお一層強まったと思います。

また、多賀城ですでに直売所がありますが、さらに高砂支店隣に10月に農産物直売所をオープンする予定です。

多賀城の野菜をつかって何かできないか、こういう野菜が欲しいなどの要望や情報がありましたら、ぜひ教えてください。

安住会長…お互い震災で大変な時期ではありますが、ぜひ今後とも良きパートナーとして連携を強化していきたい。この難局を乗り越えていきたいと思えます。

今日は忙しいところありがとうございました。

あなたの困っている事を相談してみませんか

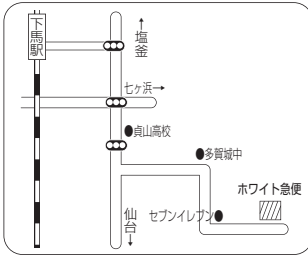
無料 調停相談会のご案内

大震災に伴う民事・家事全般についての困りごとやトラブルから交通事故・家庭などの問題でお困りの方は…調停委員がご相談に応じます。

と き 10月29日(土) 10:00～17:00

ところ エル・パーク仙台セミナーホール(141ビル5F)

主 催 仙台調停協会 222-6114(問合せ先:仙台地方裁判所事務局総務課)

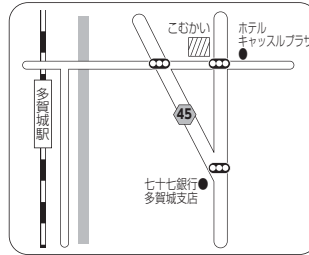


ホワイト急便多賀城鶴ヶ谷二丁目店

- ① 田村 弥生
- ② 多賀城市鶴ヶ谷2丁目2-1
- ③ 363-2715
- ④ クリーニング受付
- ⑤ こんにちは！！今年で開店10年になりました。3月6日に、表彰されたばかりでした。これからも満点の笑顔を忘れないで！！

「ありがとう」って言われるお店になりたいと思っている矢先の大津波、私の店も被害にあいました。でも元気だから、がんばります。

最後に地域の皆様、これからもよろしくお願ひ致します。



こむかい

- ① 小 向 榮
- ② 多賀城市八幡4丁目8-24
- ③ 367-8208
- ④ 飲食業
- ⑤ おかげさまで、今年で17周年を迎えることができました。



今回の大津波で店も被害にあいましたが、周りの方々に支えられ、店を再開することができました。

これからも感謝の気持ちを忘れず、皆様に満足していただける料理を提供できるよう努力していきます。

みんなの

会員さんコーナー

- ① 代表者
- ② 所在地
- ③ 電話番号
- ④ 業種
- ⑤ 自店のPR

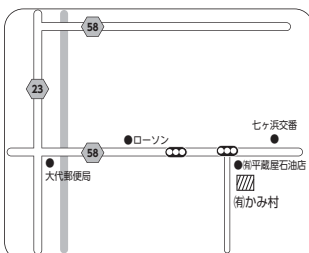
(有)かみ村

- ① 上 村 一 松
- ② 七ヶ浜町湊浜字砂山25-4
- ③ 349-7055
- ④ 仕出し・飲食業

自社HPアドレス <http://www.kami-mura.com>

- ⑤ 四季折々の素材を大切に活かしたお料理。

ご予算に合わせておつくりしますので、お気軽にお問合せ下さいませ。



(有)日伸商事

- ① 岩 金 美代子
- ② 多賀城市町前1丁目4-1
- ③ 367-3880
- ④ 建築物清掃業

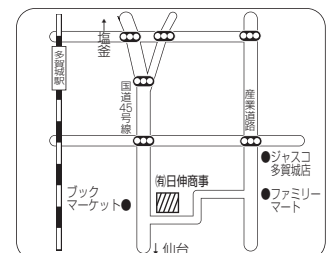
- ⑤ この度の震災により被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。

弊社は皆様に支えられ総合ビル

管理会社として30年を迎えることができました。

現在、大型店舗や官公庁等の仕事をさせて頂いております。「お客様第一に喜んで頂く」ことをモットーに社員一同努力しています。

3月の震災では、事務所や機材等が流される中、4日後に再開。一日も早い復興の為、被災された方々と同苦し、地域に貢献し感謝される会社を目指していきます。



今度はあなたの出番です。今すぐお電話を！ 多賀城事務所 ☎365-7830・七ヶ浜事務所 ☎357-3912

東日本大震災に関する県からのお知らせ

事業者の事業再開支援制度

震災で大きな被害を受けた事業者の事業再開に必要な施設（店舗など）および設備の整備に要する費用を補助します。

- 対象者** 施設が全壊またはそれに近い大規模な被害を受けた中小企業の事業者で、県内で事業を再開する方
- 対象経費** 施設および設備の復旧または仮店舗の確保などに要する経費
- 補助率** 補助対象経費の2分の1以内
- 補助限度額** 上限300万円、下限100万円
- 申請受付期間** 平成23年9月28日から
平成23年10月12日午後5時まで
- 問合せ先** 宮城県商業経営支援課（商業振興班）
電 話 022-211-2746

製造業者(中小企業者)に対する支援制度

震災で甚大な被害を受けた製造業者(中小企業者)の事業再開・継続を支援するため、生産施設・設備の復旧に要する経費の一部を補助します。

- 補助率** 補助対象経費の2分の1以内
- 補助限度額** 上限2,000万円、下限100万円
- 申請受付期間** 平成23年9月28日から
平成23年10月12日午後5時まで

問合せ先

- （食品製造業者）宮城県食産業振興課
電 話 022-211-2963
- （上記以外の製造業者）宮城県新産業振興課
電 話 022-211-2765

観光施設再生支援事業補助金について

震災により被災した観光業者（中小企業等）の再生・復旧を支援するため、施設・設備の復旧に要する経費の一部を補助します。

- 対象施設** ①ホテル、旅館などの宿泊施設
②その他特に認める観光集客施設
- 補助率** 補助対象経費の2分の1以内
- 補助限度額** 上限1,000万円、下限100万円
- 申請受付期間** 平成23年9月28日から
平成23年10月12日午後5時まで
- 交付決定** 先着順に審査し、予算の範囲内で決定します
- 問合せ先** 宮城県観光課
電 話 022-211-2823

みやぎ中小企業復興特別資金

東日本大震災で被災された中小企業者の皆様へ復旧・復興のための県制度融資をご案内します。

- 対象者** 宮城県内に事業所を有し、次のいずれかの証明書
または認定書の交付を受けた中小企業者
- ①市長村長が発行する「り災証明書等」の交付を受けた方
- ②市長村長が発行する「東日本大震災復興緊急保証」の認定を受けた方
- 融資限度額** 運転資金・設備資金 8,000万円
- 償還期間** 15年以内（うち据置3年以内）
- 融資利率** 年1.5%（固定）
- 保証人** 原則として法人代表者以外不要
- 信用保証率** 年0.5%

県制度融資の利子補給

県制度融資の災害復旧対策資金（東日本大震災災害対策枠）またはみやぎ中小企業復興特別資金を借り入れている方で、事業所のある市長村長からり災証明書などの交付を受けた方に対して、両資金合わせて融資額3千万円までの利子を3年間補給します。

- 問合せ先** 宮城県商業経営支援課（商工金融第一班）
電 話 022-211-2744

金利情報（9月25日現在）

融 資 名 称	金 利
日本政策金融公庫普通貸付	2.15%
小規模事業者経営改善資金(マル経)	1.85%
多賀城市中小企業振興資金	2.2%
七ヶ浜町中小企業振興資金	2.2%
// 小企業小口資金	2.2%

予約制 一日公庫のご案内

(年末資金等の相談会)

被災を受けた中小・小規模企業の皆様や、年末商戦に向けた資金などのご融資相談を、日本政策金融公庫国民生活事業の担当者が直接応じます!!

【多賀城事務所会場】

開催日時 11月9日(水)
午前10時30分～午後3時30分
申込締切 11月4日(金)

【七ヶ浜事務所会場】

開催日時 11月16日(水)
午前10時30分～午後3時30分
申込締切 11月11日(金)

☆当日ご融資が決定する場合もあります。ぜひご利用ください。

毎週水曜日、多賀城事務所にて日本政策金融公庫による「定例相談会」を開催中です。
こちららどうぞご利用ください!

東日本大震災特別相談窓口の開設について

商工会では、今回の震災で被害を受けた会員皆さまの経営に関する特別相談窓口を開設中です。ぜひご利用下さい。

受付時間：平日 午前9時から午後4時30分まで
場 所：多賀城事務所・七ヶ浜事務所

住宅の相談窓口について

被災に伴い、多賀城市建設職組合と七ヶ浜町職工組合では、無料で住宅の相談を行っております。

多賀城市建設職組合	七ヶ浜町職工組合
受付：月～金曜日 午前9時～午後4時	受付：火～金曜日 午前8時30分～午後4時
お問合せ先： 商工会多賀城事務所内 TEL 366-7148	お問合せ先： 商工会七ヶ浜事務所内 TEL 357-5868

「税を考える週間」 税理士による無料税金相談

東北税理士会塩釜支部では、「税を考える週間」にちなみ、次のとおり税理士による無料の税金相談を行います。

震災に係る所得税の雑損控除や相続税・贈与税など、税の専門家が無料で相談に応じます。

日 時 11月12日(土)
受付時間 午前10時～午後3時
場 所 塩釜市マリンプラザ
(イオンタウン塩釜ショッピングセンター内)
問合せ先 東北税理士会塩釜支部
電 話 365-7254

震災復興祈念第30回年末大売出し 「幸運宝くじ」参加店募集中!!

年末大売出し「幸運宝くじ」が、下記内容で実施されます。今回は30回目のメモリアルということで特別な商品を用意した震災復興祈念イベントになりますので奮ってご参加下さい。

☆期 間：平成23年12月1日から12月31日までの31日間

☆売出方法：宝くじ方式 売出し期間中、お客様へ500円お買い上げ毎に宝くじ1枚を進呈

☆参加料等：参加料 1,000円
賦課金 くじ1枚 15円(500円に1枚で3%)

☆申込メ切：10月31日(月)

☆賞品内容

◎特 別 賞	ペア宿泊券	40,000円	5本
◎特 賞	お食事券	10,000円	10本
◎松 賞	スタンプ会 商品券	5,000円	40本
◎竹 賞	//	3,000円	50本
◎梅 賞	金券として加盟店にて利用	500円	1,000本
◎お客様感謝企画	はずれ宝くじ20枚で100円として加盟店で利用	5,000本	

■お問合せ、お申込は多賀城・七ヶ浜商店会連合会

(多賀城・七ヶ浜商工会 多賀城事務所内) TEL365-7830

編集後記

震災より半年を過ぎ、津波からの復旧、悩まされる福島原発の放射性物質と、まだまだ落ち着かない現況ではあります。が、一歩ずつ復興に向けて会報「飛躍」を通じて情報発信をしていきたいと思っております。併せて、38号から会長肝いの新企画「会長との対談コーナー」が始まりました。いかがでしたでしょうか。今年の秋は東日本大震災が発生してから、初めて迎えるお盆でした。依然として行方不明の方がいらっしゃいますが、お一人でも多くの方が、ご家族の元に戻られるように祈りたいと思います。会報が届く頃には、秋分の日が過ぎ、「暑さ寒さも彼岸まで」、すっかり秋の空気に包まれていることでしょう。体調など崩さずに、こころで「一息「行楽の秋」「食欲の秋」を楽しんでみては？」

鈴木 妙子

発行責任者
編集委員長
副委員長
委員
委員長

鈴木 妙子
鈴木 孝一
佐藤 恒子
斎藤 ヨシエ
小石 邦夫
石澤 政之
鈴木 住之
木村 国男
藤野 一
藤孝 子
妙政 門
子 子